CUG 認定とは Ver2.0

2015.1.22.

CIM を導入する際の、導入に必要とされる知識を取得するために必要とされる内容・技能であることを認定します。

CIM を活用するためには、様々な知識・能力・ツール・機器が必要ですが、すべてを網羅している必要はありません。特定の内容だけであっても認定いたします。

認定対象１　　トレーニングコース
　　テキスト
　　データセット
認定対象２　　トレーナー
認定対象３　　パソコンなど機器類

認定基準１（テキスト、データセット、コース）
　　受講対象者が明確になっている
　　どのツールを利用しているかが明確になっている
　　コースの目的・ゴールが明確になっている
　　受講終了後、受講者が復習・再現できる
　　指定の時間内に終了できる
　　必要な用語が適切に説明されている

　　テキスト　テキストに独自性が認められること（他の認定テキストを利用していないこと）

　　データセット　データセットに独自性が認められること
　　コース　認定テキスト・データセット・トレーナーを利用したトレーニングコースであること

認定基準２（トレーナー）
　　CUG 主催の講習会の講師として、正しく講習を進められる（話し方、説明の手順、進行、Q&A など）と認められた方

認定基準３（機器）
　　CUG・関係者からの推薦に基づいて、CIM 推進に役に立つと認められた機器

認定の有効期限　認定から２年間（再認定は可能）
　　マイナーなバージョンアップは、申請の必要はない
　　使用するツールのメジャーバージョンアップの際は、別途申請が必要
　　認定に関しては、CUG HP にて公開（申請書内容を）

認定費用　　認定対象１に対しては以下の通り
　　CUG バナー広告掲載企業　　１案件　5,000 円
　　非掲載企業　　１案件　20,000 円

ただし、当分の間無料

認定対象２、３は、無料

認定の流れ

認定対象 1,3 に関しては、日本国内の方でしたら、申請いただけます。
認定を受けようとする者(会社・団体)は、申請書に必要事項を記入の上、CUG 認定申請サイトに登録する。
申請後、2 週間程度で結果をお知らせします。
審査のため、テキスト・データセットについては、提供をいただきますが、公開はいたしません。
コースの場合は、コース内容を確認させていただきますので、時間が掛かりますので、ご了解ください。
認定対象 2 は、CUG で行いますので、申請は受け付けません。

認定方法

認定基準１　CUG 認定グループによる素材・コースの評価
認定基準 2　CUG 講習会において CUG 認定グループ・受講者からの評価
認定基準 3　CUG 認定グループによる評価

[参考]　明確とすべき項目の例

内容

CIM の考え方・基礎　　座標系
地形作成
道路設計
構造物作成
土木計画
その他、土木構造物の設計
プレゼンテーション

用語

コリドー、サーフェス、TIN、サブアセンブリ、アセンブリ、ドレープ

対象　土木技術者
一般技術者
CAD オペレータ
大学生・専門学校

目的・ゴール　製品の利用方法の取得
製品の操作説明の取得
道路設計への適用方法の取得
構造物への適用方法の取得
土木計画への適用方法の取得
特定構造物への適用方法の取得（対象構造物：　　）